



Parallels Desktop の設定

Parallels Desktop を使用すると Apple Silicon 搭載のコンピュータで 仮想化された Windows (ARM版) を実行することができます。

Windows ARM版では、Windowsドライバが **ARM互換** である必要があり、標準の x64ドライバ は動作しません。そのため、Windows ARMドライバの入手性にはいくつかの制限があります。

Parallels Desktopの詳細については、<https://www.parallels.com/> を参照してください。

Mergingでは、ユーザーが 仮想化された Windows に割り当てるリソースを 細かく調整できるため、**Parallels Desktop Pro バージョン** の使用を推奨しています。

この情報は 英文のため、メニューやパラメーターの名称が日本語版OSと異なる事を避けるため、英文のまま記載している箇所があることをご了承ください。

Contents

要件.....	2
Merging Pyramix - ARM Limitations.....	2
Parallels Desktop - Windows ARM Platform の制限事項.....	2
Parallels Desktopのインストール.....	2
Parallels Desktop の設定.....	2
Windows 11 Virtual Machine 設定.....	2
Parallels Desktop Preferences.....	7
Pyramix 16 のインストール.....	8
Parallels Desktop 全般に関する推奨事項.....	8

要件

- Parallels Desktop 20 または 26 for Mac(Pro Edition)
- Windows 11 24H2
- Pyramix 16 (およびそれ以上)

Merging Pyramix - ARM Limitations

- セキュリティ: Cloud License のみに対応
- Ovation 11: 現在は未対応
- DiscWrite: 光学ドライブには対応していません

Parallels Desktop - Windows ARM Platform の制限事項

- iLok: ARMドライババージョンがありません
- Cedar & Renovator: ARM 用の Sentinel または HASP HL ドングルドライバーがありません
- RTPMidi: ARM64ドライバーが利用できません (Pyramix MIDI同期機能は動作します)。
- コントローラー: ARM64ドライバーが利用できません (例: AVID Eucon/SSL360にはARMバージョンがありません)。
- 共有プリンターはテストされていません
- コンピュータのスリープ - 休止状態はサポートされていません。
- コヒーレンスモードはテストされていません。

Parallels Desktopのインストール

Windows 11とともに Parallels Desktop をダウンロードしてインストールするには、Parallels Desktopの手順に従ってください。

[KB Parallels: Mac 版 Parallels Desktop の最新バージョンをインストールまたはアップグレードする方法](#)

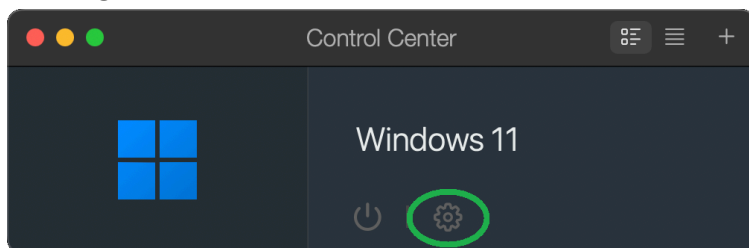
[KB Parallels: Apple Silicon搭載MacにWindows 11をインストールする](#)

Parallels Desktop の設定

Windows を実行中の場合は、シャットダウンしてください。仮想マシンをシャットダウンするまで、一部の設定を変更できません。

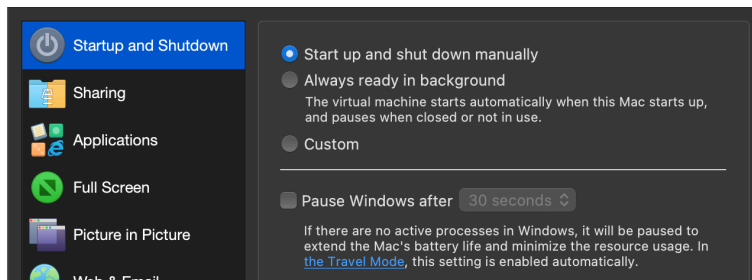
Windows 11 Virtual Machine 設定

- Parallels Desktop の コントロールセンター を開き、下図の緑色の歯車をクリックして Windows 11 Virtual Machine settings にアクセスしてください。



- **General タブ**
Configure を Productivity (または Productivity modified) に設定してください。
- **Option タブ**
 - Startup と Shutdown

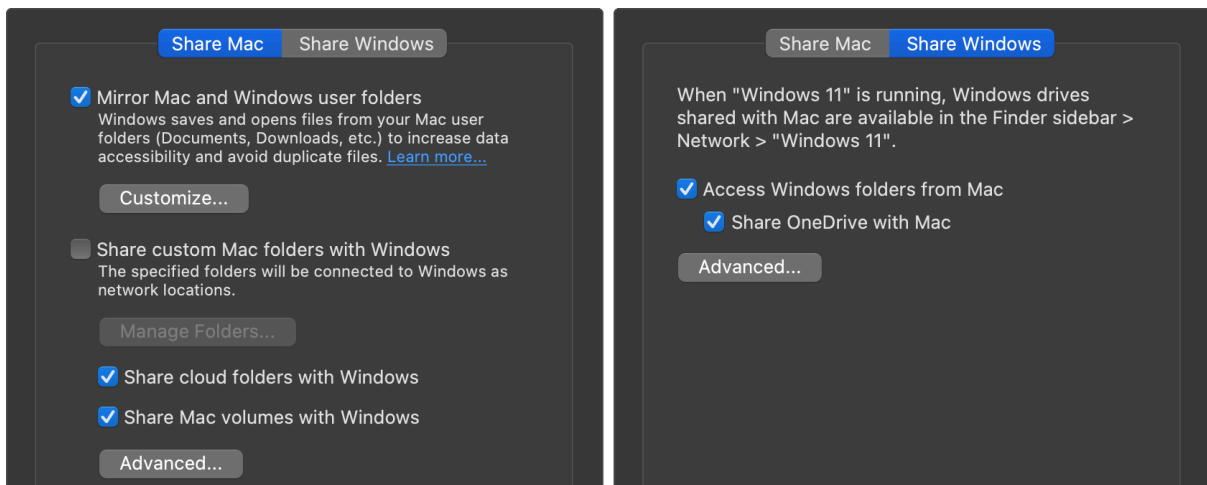
Pause Windows オプションは Disabled にしてください。



● Sharing

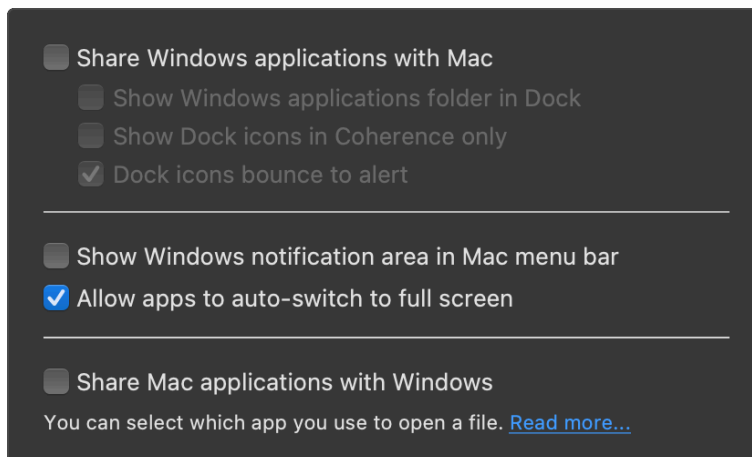
フォルダとドライブは Mac と Windows でシェアできます。

Sgare Mac と Share Windows の設定は 自由に行ってください。



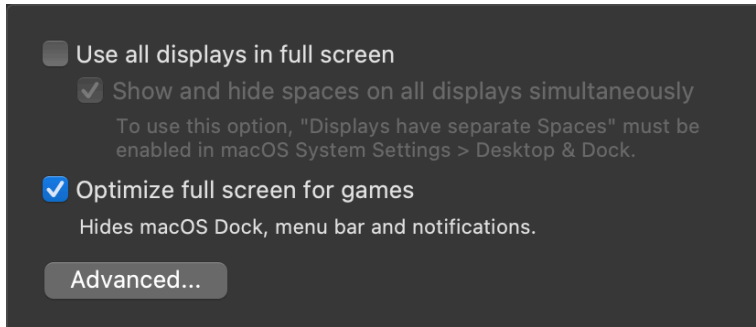
● Applications

Share Windows applications with Mac and Share Mac applications with Windows は Disabled に設定してください。



● Full Screen

Optimize full screen for games は Enabled に設定してください。



- **Picture in Picture**

この機能はテストされていません。また、録音などリアルタイム操作を行っている時には推奨しません。

- **Web & Email**

必要に応じて設定してください。

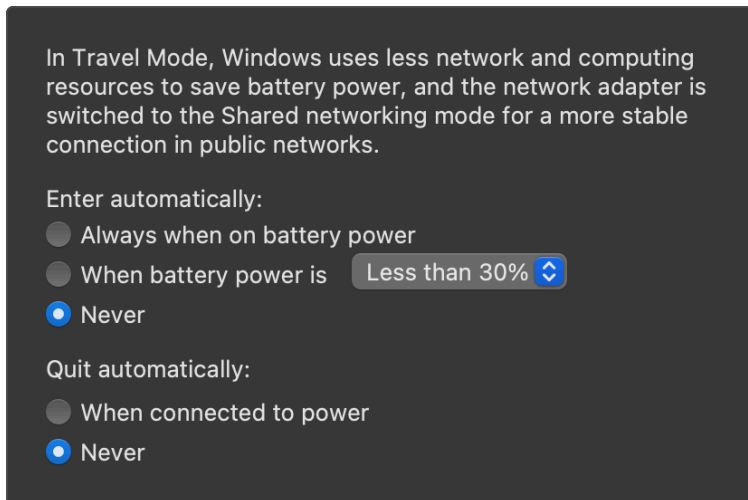
- **Maintenance**

必要に応じて設定してください。

Note: Windows update は 録音などリアルタイム操作を行っている時には推奨しません。

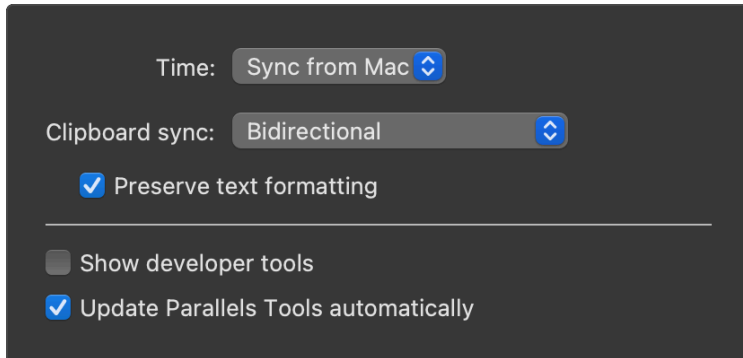
- **Travel Mode**

Enter automatically と *Quit automatically options* は **Never** にセットしてください。



- **More Options**

デフォルトに設定してください。



- **Hardware**

- CPU & Memory

Configuration は **Manual** に設定してください。

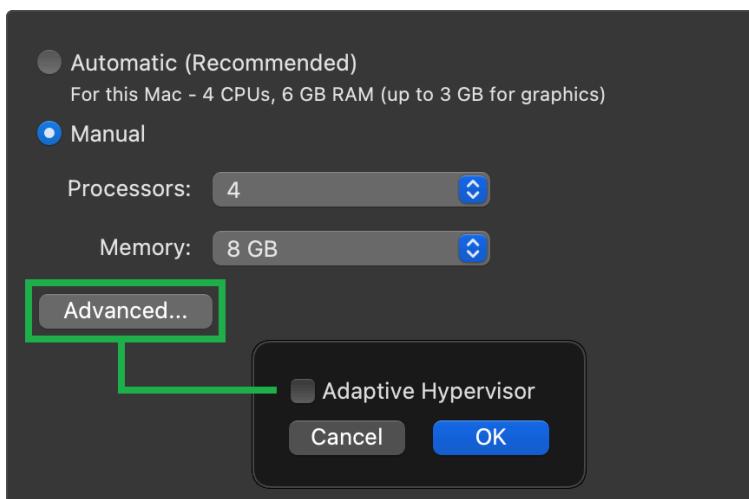
Processors は 最低でも **4** に設定してください。

Memory は 最低でも **8 GB** に設定してください。

Advanced...: Adaptive Hypervisor は **Disabled** に設定してください。

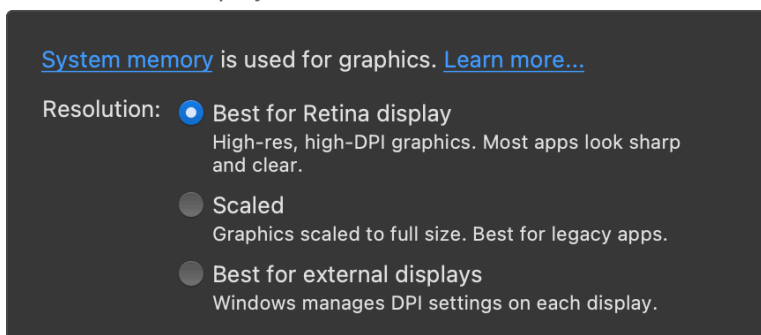
注意: ワークフローの種類に応じて、プロセッサ数とメモリ容量を増やす必要があります。

例えば、プラグインを使用したり、動画を再生したりする場合は、多くのリソースを消費する可能性があるため、プロセッサ数とメモリ容量を増やすことをお勧めします。



- **Graphics**

Best for Retina display に設定してください。



- **Mouse & Keyboard**

必要に応じて設定してください。



- **Shared Printers**

必要に応じて設定してください。

- **Network**

Network conditioner は Disabled に設定してください。

Pyramix ユーザー

Shared Network と Bridge Network は 使用することができます。

Mac の Wi-Fi は使用できますが、録音やリアルタイムミキシングなどの重要なリアルタイム操作を行う際は、必ず Disabled にしてください。

- **Sound & camera**

必要に応じて設定してください。

- **USB & Bluetooth**

Share Bluetooth devices と *Share smart card readers* は Disabled に設定してください。

注意: Bluetooth や カードリーダー が必要な場合は 事前に十分テストを行ってください。

一部のデバイスは Windows で DPC Latency を引き起こし、音声のドロップやノイズの原因となる可能性があります。

- **Hard Disk**

Advanced option で Virtual Windows ハードドライブ (Cドライブ) のサイズを変更できます。

共有 MacOS ドライブは メディア用に使用することができるため、Virtual Windows ハードドライブを拡張する必要はありません。

- **CD/DVD**

ドライブ イメージのみをマウントできますが *Disconnected* に設定してください。

- **TPM Chip**

変更する場合は [Parallels Desktop documentation](#) に従ってください。

- **Boot Order**

必要に応じて設定してください。

- **Security**

必要に応じて設定してください。

Isolate Windows from Mac オプションは テストされていません。

- **Backup**

必要に応じて設定してください。

Smart Guard は Windows のスナップショットを自動的に保存します。

詳細は [Parallels Desktop User Manual](#) をご覧ください。

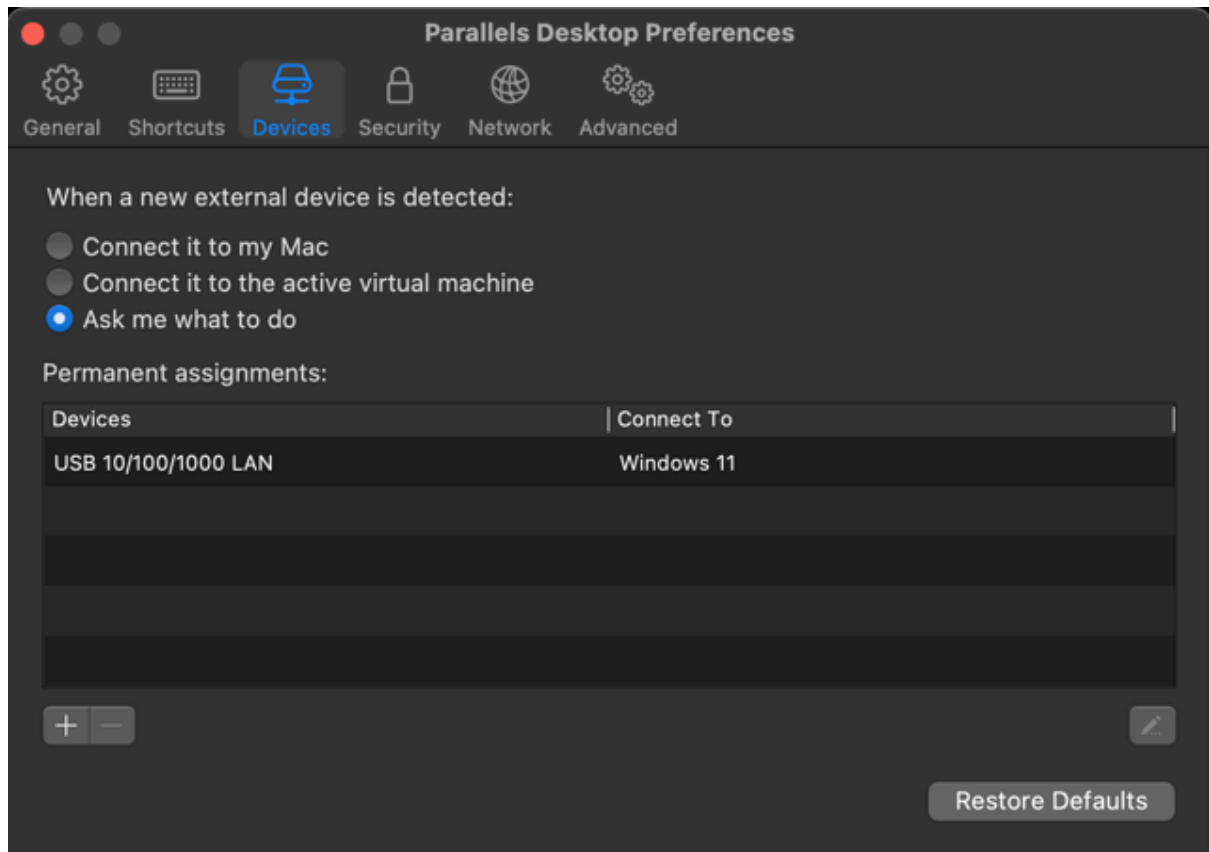
Parallels Desktop Preferences

Devices タブでは、Mac にデバイスを接続したときの動作を選択できます。

Merging では、デフォルトの「何をするか尋ねる」設定を使用することをお勧めします。

Note: 録音やリアルタイムミキシングなどの重要なリアルタイム操作中は、デバイスの抜き差しは推奨されません。

Permanent assignments セクションを使用すると、デバイスを常に Windows 11 に接続できます。



詳細は [Parallels Desktop User Manual](#) をご覧ください。

重要な注意: Coherence mode は テストされていません。



Pyramix 16 のインストール

[Pyramix 16 Installation guide](#) に従ってください。

Parallels には それ以外のステップは必要ありません。

注意: Parallels Desktop の Pyramix には Cloud license のみが利用できます。

Parallels Desktop 全般に関する推奨事項

- 重要なリアルタイム操作(録音、リアルタイムミックスダウンなど)中は、macOSへの切り替えを避けてください。
- 重要なリアルタイム操作中は、外部機器(電源を含む)を接続しないでください。
- 重要なリアルタイム操作中は、Mac の Wi-Fi を無効にしてください。
- Parallels Snapshots は、システムのバックアップに効果的な方法です。
- Windowsの重要なアップデートを適用する前、またはWindowsでドライバやプログラムをインストールする前に、必ずスナップショットを作成してください。